

2025年度（2026年2月期） 中間決算説明資料

2025年10月3日



- 1** 2025年度上期の決算概要
- 2** 2025年度通期の業績予想
- 3** 2025年度のトピック紹介



2025年度上期の決算概要

1. 業績サマリ



- 売上は前年同期比24.8%増加して10,493百万円で着地。日本向け・中国向けの売上回復が主因。
- 販管費が前年同期比で減少したこともあり、営業利益は386百万円（前年同期比+565百万円）で着地。

(単位：百万円)	2023年度上期	2024年度上期			2025年度上期			
	金額	金額	構成比	前期比 増減率	金額	構成比	前期比	
							増減額	増減率
売上高	9,964	8,405	100.0%	▲15.6%	10,493	100.0%	+2,087	+24.8%
売上総利益	1,955	1,395	16.6%	▲28.6%	1,766	16.8%	+370	+26.6%
販売費及び一般管理費	1,743	1,575	18.7%	▲9.7%	1,379	13.1%	▲ 195	▲12.4%
営業利益	211	▲ 179	▲2.1%	—	386	3.7%	+565	—
経常利益	514	▲ 130	▲1.6%	—	422	4.0%	+553	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	236	▲ 705	▲8.4%	—	316	3.0%	+1,022	—
1株当たり当期純利益	8.95円	▲ 26.66円	—	▲397.9%	11.97円	—	+38.63円	—
設備投資額	197	551	—	+179.6%	103	—	▲ 448	▲81.3%
減価償却費	410	410	—	▲0.0%	425	—	+14	+3.5%

2. 売上の推移（地域別）



- 日本・中国向けの売上は2024年度上期に大きく落ち込んだが、足許では回復傾向。
- 前期に子会社化したZUIKO DELTA（イタリア）の連結により、欧州向けの売上は20億円を達成。

↗ : 直前の半期と比較して増加 ↘ : 直前の半期と比較して減少

(単位：百万円)	2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期		2024年度下期		2025年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
日本	↘ 2,491	25.0%	↘ 2,226	18.9%	↘ 1,333	15.9%	↗ 2,495	21.6%	↗ 2,670	25.5%
中国	↘ 2,286	23.0%	↗ 3,529	30.0%	↘ 1,444	17.2%	↗ 2,062	17.9%	↗ 2,313	22.0%
アジア	↘ 2,416	24.2%	↗ 2,645	22.5%	↗ 2,877	34.2%	↗ 3,225	28.0%	↘ 2,017	19.2%
欧州	↘ 1,518	15.2%	↘ 1,274	10.8%	↗ 1,371	16.3%	↗ 1,642	14.2%	↗ 2,222	21.2%
北米	↗ 587	5.9%	↘ 573	4.9%	↘ 187	2.2%	↗ 534	4.6%	↘ 57	0.5%
中南米	↘ 371	3.7%	↗ 1,424	12.1%	↘ 912	10.9%	↗ 1,281	11.1%	↘ 279	2.7%
その他	↗ 292	2.9%	↘ 99	0.8%	↗ 279	3.3%	↗ 302	2.6%	↗ 932	8.9%
合計	9,964	100.0%	11,773	100.0%	8,405	100.0%	11,544	100.0%	10,493	100.0%

3. 売上の推移（製品の種別別）



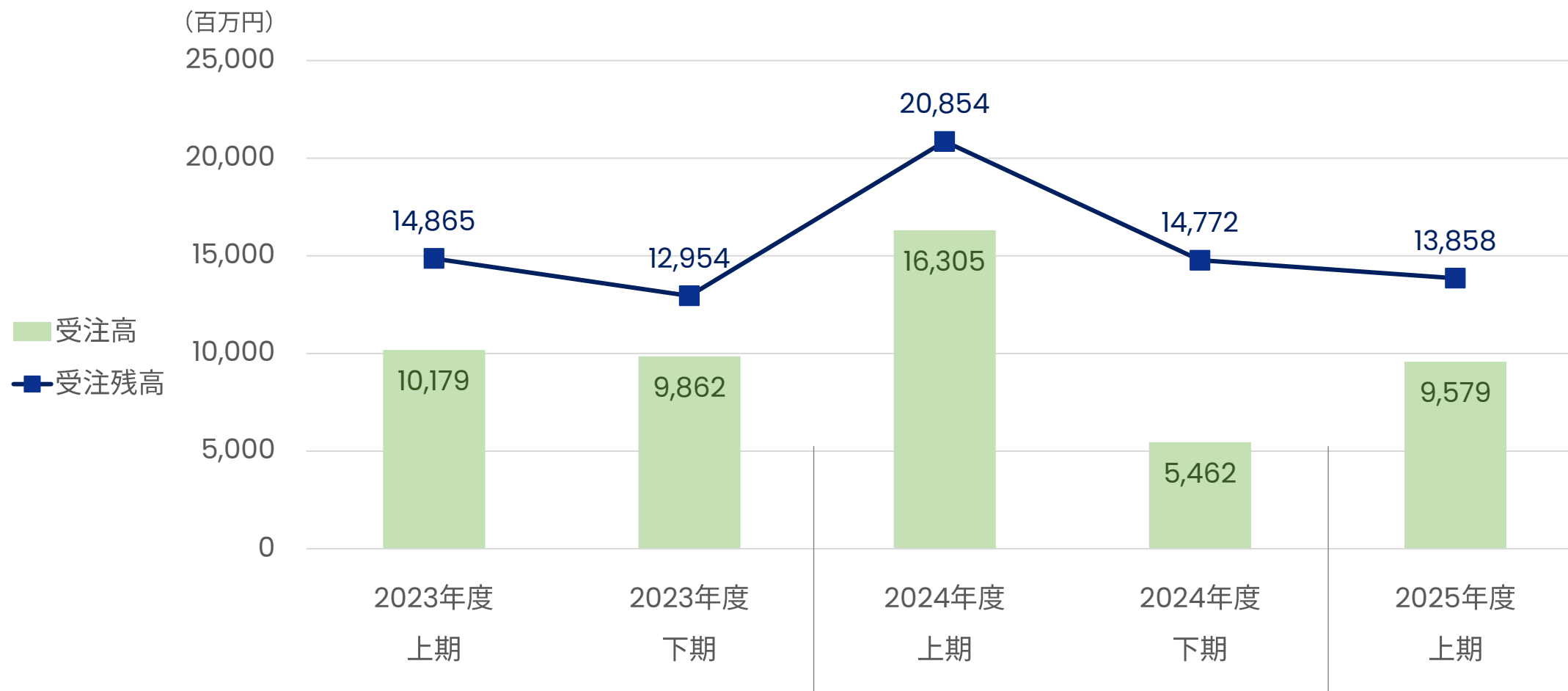
■ いずれの製品区分においても、上期の売上としては順調な水準。

↑：直前の半期と比較して増加 ↓：直前の半期と比較して減少

(単位：百万円)	2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期		2024年度下期		2025年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	↓ 1,694	17.0%	↑ 2,121	18.0%	↓ 1,627	19.4%	↓ 1,482	12.8%	↑ 1,790	17.1%
小児用紙おむつ製造機械	↓ 1,485	14.9%	↑ 3,100	26.3%	↓ 2,730	32.5%	↑ 4,140	35.9%	↓ 3,910	37.2%
大人用紙おむつ製造機械	↓ 5,156	51.8%	↓ 4,999	42.5%	↓ 1,919	22.8%	↑ 4,449	38.6%	↓ 3,541	33.8%
その他機械	↓ 480	4.8%	↓ 267	2.3%	↓ 247	2.9%	↓ 150	1.3%	↓ 34	0.3%
部品	↓ 1,039	10.4%	↑ 1,197	10.2%	↑ 1,698	20.2%	↓ 1,110	9.6%	↓ 1,024	9.8%
その他	↓ 106	1.1%	↓ 86	0.7%	↑ 181	2.2%	↑ 211	1.8%	↓ 191	1.8%
合計	9,964	100.0%	11,773	100.0%	8,405	100.0%	11,544	100.0%	10,493	100.0%

4. 受注動向（全体）

- 2025年上期末時点の受注残高は13,858百万円。前年度末比で913百万円（6.2%）減少。
- 2025年上期の受注高は9,579百万円。前年度下期と比較して4,116百万円（75.4%）増加。



5. 受注動向（製品の種類別）



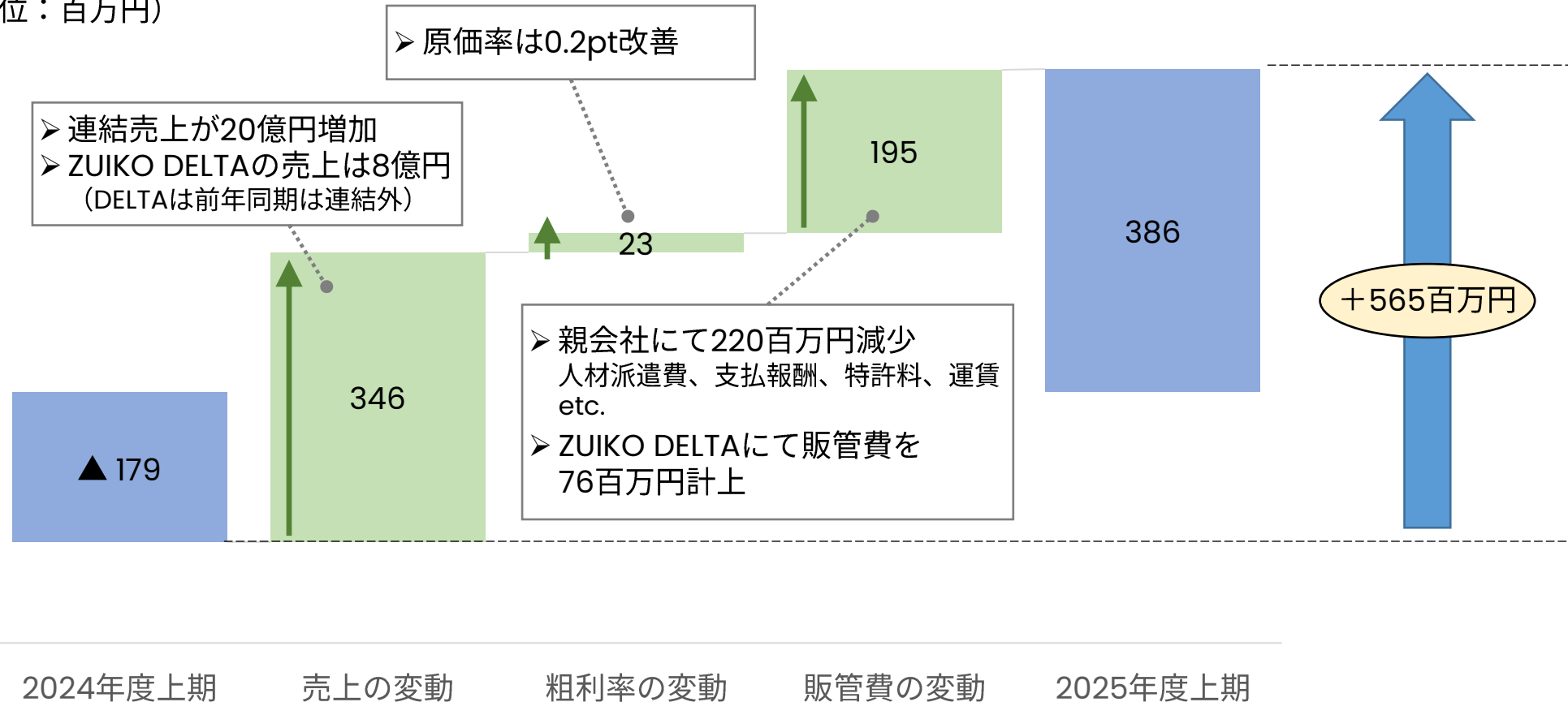
受注高 (単位：百万円)	2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期		2024年度下期		2025年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	1,838	18.1%	1,350	13.7%	3,124	19.2%	305	5.6%	1,491	15.6%
小児用紙おむつ製造機械	2,881	28.3%	4,559	46.2%	6,615	40.6%	1,556	28.5%	1,901	19.8%
大人用紙おむつ製造機械	3,681	36.2%	2,645	26.8%	4,445	27.3%	1,682	30.8%	4,814	50.3%
その他機械	630	6.2%	21	0.2%	240	1.5%	595	10.9%	155	1.6%
部品	1,039	10.2%	1,197	12.1%	1,698	10.4%	1,110	20.3%	1,024	10.7%
その他	106	1.1%	86	0.9%	181	1.1%	211	3.9%	191	2.0%
合計	10,179	100.0%	9,862	100.0%	16,305	100.0%	5,462	100.0%	9,579	100.0%

受注残高 (単位：百万円)	2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期		2024年度下期		2025年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	2,176	14.6%	1,406	10.9%	2,903	13.9%	1,725	11.7%	1,561	11.3%
小児用紙おむつ製造機械	3,507	23.6%	4,967	38.3%	8,851	42.4%	6,268	42.4%	4,949	35.7%
大人用紙おむつ製造機械	7,855	52.8%	5,501	42.5%	8,027	38.5%	5,260	35.6%	6,533	47.1%
その他機械	1,325	8.9%	1,080	8.3%	1,072	5.1%	1,517	10.3%	813	5.9%
合計	14,865	100.0%	12,954	100.0%	20,854	100.0%	14,772	100.0%	13,858	100.0%

6. 営業利益の増減要因（前年同期比）

- 売上の増加が貢献し、営業利益は前年同期比で565百万円増加の386百万円で着地。
- 販管費は、ZUIKO DELTAの新規連結による費用増加を上回る親会社のコスト削減により、トータルで減少。

（単位：百万円）



7. 営業外損益・特別損益



(単位：百万円)

		2024年度上期	2025年度上期	増減額	
営業外 収益	受取利息	88	36	▲ 51	➤ 海外子会社で、定期預金による 受取利息が減少
	受取配当金	8	7	0	
	その他の営業外収益	26	34	8	
営業外 費用	支払利息	8	12	4	➤ 関連会社であるPROGA ZUIKOに 関する持分法損益
	社債利息	12	12	—	
	持分法による投資損失	—	3	3	
	為替差損	43	14	▲ 29	
	その他の営業外費用	10	1	▲ 8	
特別 利益	固定資産売却益	—	0	0	➤ 保有している株式の縮減
	投資有価証券売却益	533	0	▲ 533	
特別 損失	固定資産除売却損	0	0	0	

8. 貸借対照表

(単位：百万円)	2024年度末		2025年度上期末		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比増減額
流動資産	35,462	67.7%	33,297	67.0%	▲ 2,164
現金及び預金	15,324	29.2%	14,220	28.6%	▲ 1,104
売上債権	11,658	22.2%	11,631	23.4%	▲ 26
棚卸資産	6,787	12.9%	6,200	12.5%	▲ 587
その他流動資産	1,691	3.2%	1,245	2.5%	▲ 446
固定資産	16,954	32.3%	16,401	33.0%	▲ 552
有形固定資産	15,489	29.6%	15,022	30.2%	▲ 466
無形固定資産	653	1.2%	606	1.2%	▲ 46
投資その他の資産	811	1.5%	772	1.6%	▲ 39
資産合計	52,416	100.0%	49,699	100.0%	▲ 2,717
負債	18,116	34.6%	16,146	32.5%	▲ 1,969
仕入債務	4,202	8.0%	3,066	6.2%	▲ 1,136
有利子負債	7,572	14.4%	7,378	14.8%	▲ 193
契約負債・前受金	3,641	6.9%	3,117	6.3%	▲ 523
その他負債	2,699	5.1%	2,583	5.2%	▲ 116
純資産	34,300	65.4%	33,552	67.5%	▲ 747
負債純資産合計	52,416	100.0%	49,699	100.0%	▲ 2,717

➢ 商品及び製品：▲17
➢ 仕掛品：▲214
➢ 原材料及び貯蔵品：▲354

➢ 未収消費税等：▲314
➢ 前渡金：▲145

➢ 買掛金：▲705
➢ 電子記録債務：▲430

	2024年度末	2025年度上期
DEレシオ	0.22倍	0.22倍
自己資本比率	65.3%	67.3%

9. ZUIKO DELTA子会社化に関する暫定的処理の確定

- 前年第2四半期に連結開始したZUIKO DELTAの取得原価の配分（Purchase Price Allocation）が確定し、連結開始時点の「のれん」の金額が270百万円から69百万円に減少。

＜ZUIKO DELTAの新規連結時点の資産・負債＞ ※2024年度2Qの数値

(単位：百万円)	暫定的な処理	確定処理	変動額	
流動資産	1,118	1,050	△67	➤ 棚卸資産の評価を見直し
固定資産	534	907	+373	➤ 主に建物の評価を見直し
のれん	270	69	△201	上記の影響により のれんが減少
流動負債	△942	△942	—	
固定負債	△413	△499	△85	
非支配株主持分	△29	△51	△22	のれんの減少にともない、 のれん償却額（年間）は 45百万円⇒11百万円に減少 ※6年間で均等償却
為替換算調整勘定	△6	△3	+3	
取得価額	530	530		

10. キャッシュフロー

- 仕入債務の支払いによる支出や契約負債（前受金）の減少等により、営業CFは＋1億円に留まる。
- 投資CFでは、海外子会社で資金を短期的に定期預金に預け入れたことで▲28億円。

（単位：百万円）	2024年度上期	2025年度上期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,570	105	▲ 2,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,603	▲ 2,841	▲ 1,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 389	▲ 370	19
現金及び現金同等物の増減額	1,005	▲ 3,417	▲ 4,423
現金及び現金同等物の期末残高	8,929	6,314	▲ 2,614
フリー・キャッシュ・フロー	966	▲ 2,736	▲ 3,702

当期のキャッシュ・フローの主な内訳

営業キャッシュ・フロー

- 税金等調整前当期純利益：422
- 減価償却費：425
- 棚卸資産の減少：368
- 仕入債務の減少：▲975
- 契約負債の減少：▲343

投資キャッシュ・フロー

- 定期預金の増加：▲2,720
- 有形固定資産の取得：▲141

財務キャッシュ・フロー

- 長期借入金の返済：▲193
- 配当金の支払い：▲132

2

2025年度通期の業績予想

1. 業績予想 ※2025/4/4開示資料を再掲



- 売上は緩やかな回復に留まり22,000百万円（前期比+2,049百万円）を計画。
- 原価率を低下させることで営業赤字を脱却し、営業利益率4.5%まで回復を目指す。

(単位：百万円)	2024年度実績		2025年度業績予想			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	19,950	100.0%	22,000	100.0%	+2,049	+10.3%
売上総利益	2,643	13.3%	3,960	18.0%	+1,316	+49.8%
販売費及び一般管理費	2,950	14.8%	2,960	13.5%	+9	+0.3%
営業利益	▲ 307	▲1.5%	1,000	4.5%	+1,307	—
経常利益	▲ 149	▲0.7%	1,050	4.8%	+1,199	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 788	▲4.0%	820	3.7%	+1,608	—
1株当たり当期純利益	▲ 29.44円	—	30.98円	—	+60.43円	—

- 需要動向は軟調
- 前期に子会社化した ZUIKO DELTA（欧州）の売上が貢献

- 原価率を4.7pt改善
- 固定費の切下げ
 - 原材料費や外注費用の見直し
 - 出荷リードタイムの適正化

2. 配当予想の修正

- 連結配当性向30%を目標に配当水準を決定する基本方針は従来通り。
- 成長投資が順調に進んでおり、機会を逃さず成長投資にさらなる資金配分を実行するため、配当額を見直し。

	期初計画 (2025/4/4開示)	見直し計画 (2025/10/3開示)	【参考】 前期実績
中間配当	8.00 円	➡ 6.00 円	5.00 円
期末配当	8.00 円	➡ 6.00 円	5.00 円
合計	16.00 円	➡ 12.00 円	10.00 円
配当総額	423 百万円	➡ 317 百万円	264 百万円
連結配当性向	約52%	➡ 約39%	— (最終赤字)

企業価値向上に向けた施策であり、
ご理解賜りますようお願い申し上げます。

当期の主な成長投資案件

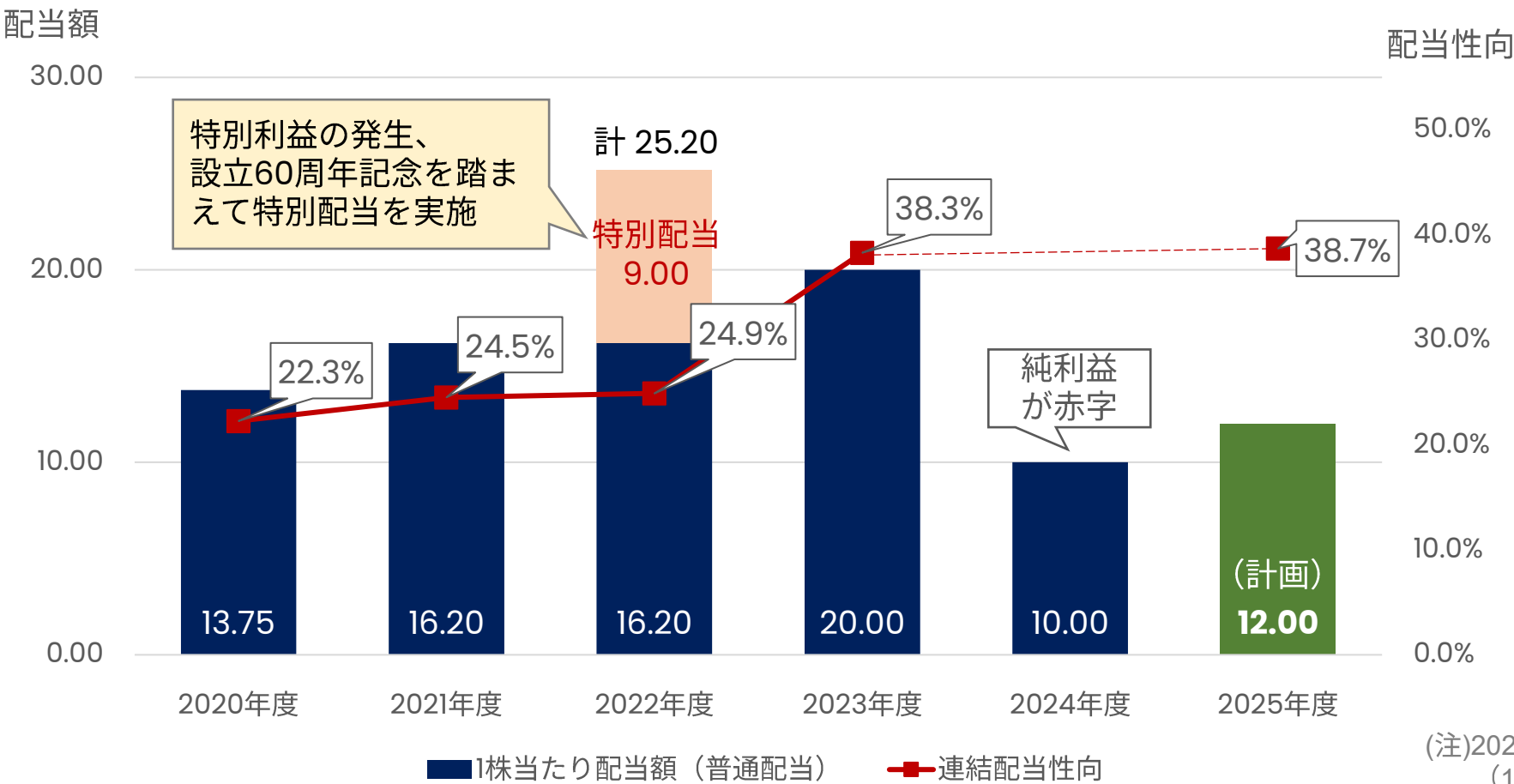
- ユニチカ社よりコットンスパンレース不織布事業を譲受け
- 中国上海市に医療用品の販売子会社を設立
- 自動排泄処理装置の製造子会社を韓国に設立
- 防護服の自動製造設備の開発、及び、関連会社への追加出資

成長投資が順調に進んでいることから、成長投資へのアロケーション拡大を企図

※トピック紹介のスライド (P.18～) 参照

3. 配当の推移

■ 当期は、年間配当12円（中間配当6円・期末配当6円）を予定。



(注)2020年8月に実施した株式分割
(1株→4株)を考慮して配当
金額を修正済み。

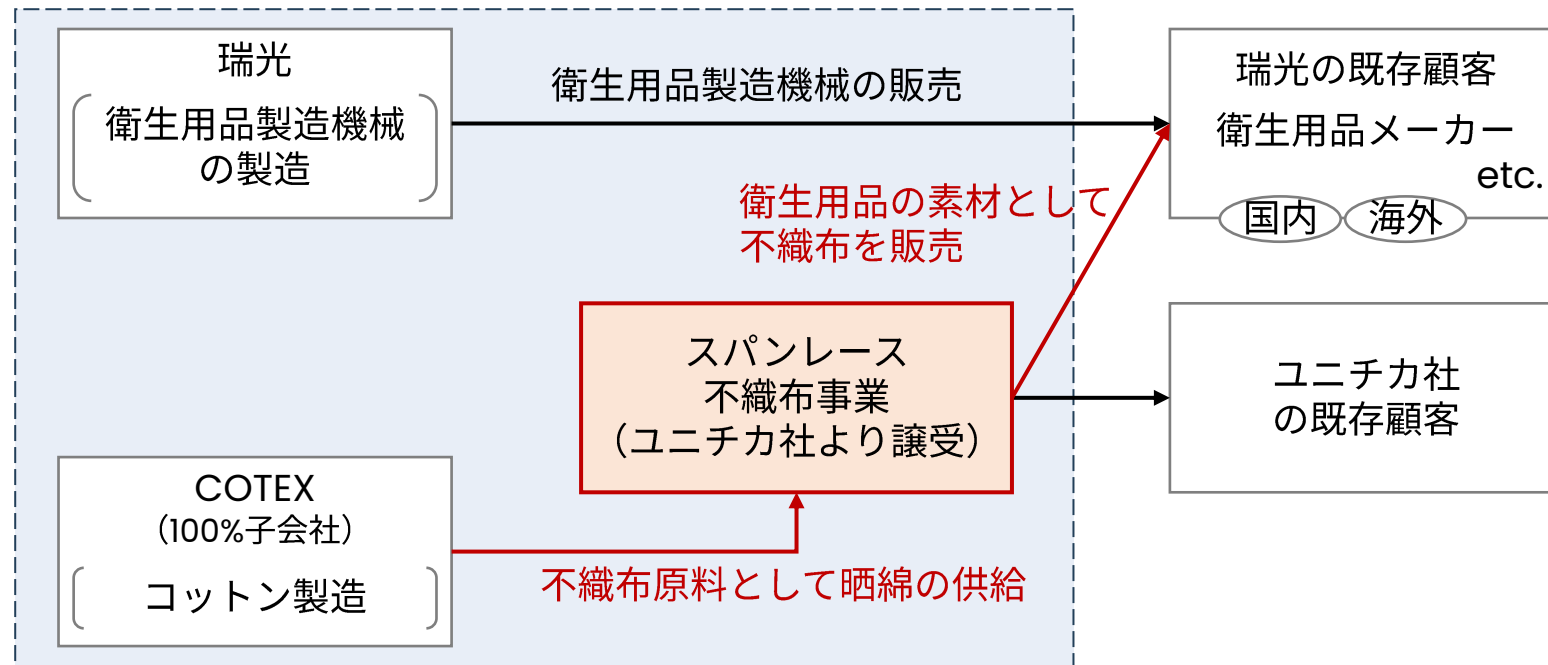
3

2025年度のトピック紹介

■ スパンレース不織布事業の譲受 (2025年12月クロージング予定)

- 2025年9月12日付で、ユニチカ株式会社のスパンレース不織布事業の譲受に関する契約を締結しました。
- 当社子会社COTEXで手掛けるコットン製品の製造に加えて、コットンを原料としたスパンレース不織布の製造に参入します。

⇒ユニチカ社の既存顧客だけでなく、当社の顧客である国内外の衛生用品メーカーに対して
衛生用品の素材としてコットンスパンレース不織布を拡販していく方針



コットンスパンレース不織布製品
(ユニチカ社のウェブサイトより)



- ・ 肌に優しく、ソフトな風合い。
- ・ 吸湿性、吸水性、保水性に優れる。
- ・ 水、油の拭き取り性が良い。

■ 中国での創傷ケア製品の販売強化に向けて子会社設立

- 瑞光メディカルで取り扱う創傷被覆材(*)を中国で本格販売するため、中国上海市に販売会社を設立しました。
(*)傷口を被覆するための医療機器
- 瑞光メディカルのプラスモイスト®シリーズは、創傷治療(キズの治療)で最も重要であると考えられる創傷面(キズ口)の浸出液のコントロールの研究を重ね、独自技術による高機能を実現しています。
- 中国市場での創傷ケア製品の販売拡大を図ってまいります。

＜新会社の概要＞

会社名	上海瑞光創科医療健康科技有限公司
所在地	中国上海市
設立日	2025年8月28日
代表者	徐毅
資本金	5,000万人民币元
事業内容	医療機器の販売
株主	瑞光（上海）電気設備有限公司：100%



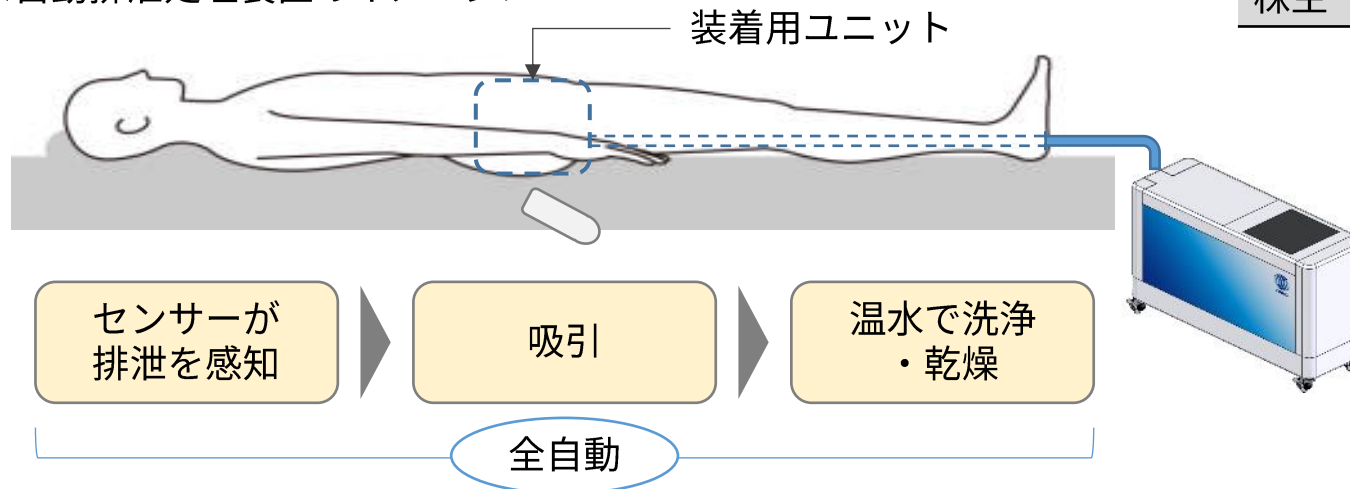
■ 自動排泄処理装置の製造拠点の設立を決定

- 自動排泄処理装置の当社初の製造拠点を韓国に設立することを決定しました。
- 韓国のパートナー企業との合併会社として設立し、主に日本市場及び韓国市場向けの製品を製造する予定です。
- 2026年春の製造開始を目標としています。

＜新会社の概要＞

会社名	UZJ Co., Ltd.
所在地	韓国ソウル市
設立日	2025年12月（予定）
代表者	JEAWON LEE
資本金	10億ウォン
事業内容	自動排泄処理装置の製造
株主	瑞光：70%、J2LOH Co., Ltd.：30%

＜自動排泄処理装置のイメージ＞



- 紙おむつ交換頻度や交換時間の削減
⇒ 介護現場の負担軽減
- パッドやおむつ使用量の削減
⇒ 廃棄ごみの削減、コスト減少

■ 関連会社への追加出資（防護服自動製造設備の進捗）

- 防護服自動製造設備の販売予定先でもある、PROGA ZUIKO（当社の持分法適用関連会社）に対して、追加出資することを決定しました。
- 2024年10月に当事業への参入を発表して以降、設備のユーザーであるPROGA ZUIKOと緊密に協力しながら設計・開発を進めてまいりました。

⇒設備の設計・開発に一定の目途がついたことを踏まえ、工場設立などの本格的な事業活動資金を調達するために

PROGA ZUIKO は複数の投資家に対して出資を募集。

⇒当社も一部を引き受け

- 設備の販売開始は2026年10月を予定。

<出資の概要>

出資先	PROGA ZUIKO CORPORATION
出資額	5,272百万ウォン（約5億円）
現在の当社の議決権比率	30.8%
出資後の当社の議決権比率	34.8%（予定）

■ Innovation Awardを受賞

- 2025年9月にインドのデリーで開催された展示会Right Hygiene 2025において、紙おむつ等に使われる吸収体に関する当社の技術がInnovation Awardを受賞しました。これは、吸収体の原料の1つであるパルプの使用量を削減し、環境保護に貢献する技術です。
- Right Hygieneは、インド市場における衛生用品の普及と革新を促進することを目的に2006年から開催されています。当社が受賞したInnovation Awardは、2024年～2025年において衛生用品業界全体の改善のために、品質と効率性を補完し、グローバル市場にもたらされたイノベーションを表彰するものです。
- 今後もさらなる研究開発に取り組み、お客様の期待を超える技術を生み出してまいります。





IRに関するお問い合わせ先

株式会社瑞光 経営戦略部

電話：072-648-2215

e-mail：ir-contactus@zuiko.co.jp

本資料に掲載している将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいています。
そのため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性があります。